

令和7（2025）年度

地域学校協働活動推進員養成研修③ 実施報告

実施日：令和7（2025）年8月28日（木）

地域学校協働活動推進員養成研修の第3回を栃木県総合教育センターにて開催しました。今回は、NPO 法人まなびのたねネットワーク 伊勢みゆき氏を講師にお迎えし、講話と演習を行いました。

講話・演習「地域学校協働活動推進員に求められる役割と意義

～コーディネートの手法を学ぼう～

NPO 法人まなびのたねネットワーク 代表理事 伊勢 みゆき 氏



午前中は、演習を中心に行いました。はじめのアイスブレイクでは、じゃんけんを用いて行うアクティビティで受講者の気持ちを和らげるとともに、「目的」と「手段」を明確に分けて考える大切さについて学びました。続いて、「コミュニケーションカード」や「4色分類」を用いた自己理解・他者理解のワークを通じて、受講者が自身の行動傾向を把握し、他者との関わり方やコーディネートに必要なスキル・視点を体験的に学びました。

午後は、伊勢氏の豊富な経験に基づいた講話を中心に、地域学校協働活動の実践に向けたボランティアマネジメントや、地域との関係づくりの手法について具体的に学びました。講話の最後には、受講者自身がコーディネートの流れを作成するワークを行い、学んだ内容をふりかえりながら、今後の活動につながる機会となりました。

【受講者の感想から】

- 自分のタイプがわかり、今後の問題や会議のときに各個人別に進め方のアプローチを変えることの重要性を認識しました。
- コミュニケーションカードで自分自身を理解できてすごく良かったです。
- コミュニケーションの行動傾向が違うことを初めて知りました。大変参考になりました。
- コーディネートの具体的な流れが詳しくわかりました。
- 現在、活動に来てくださっているボランティアの方が動きやすく、活動しやすく、やりがいを感じる工夫をしようと思いました。

研修内容に関するお問い合わせは、栃木県総合教育センター生涯学習部まで
TEL:028-665-7206 e-mail: skc-syougai@pref.tochigi.lg.jp